



強み1

ミリオンセールス今期3作品、累計57作品

オリジナルコンテンツを創出する世界有数のクリエイティブ集団

1983年の創業以来、カプコンは「ストリートファイター」をはじめ、「バイオハザード」、「モンスターハンター」など、独創的なジャンルのゲームを次々と生み出してきました。創業30周年を機に、カプコンの技術の粋を集め、さらなる飛躍を目指して次世代機向けの新タイトル『deep down』の開発を進めています。

ミリオンセールス累計 (本)



※2013年3月末時点



バンタ レイ

次世代機向け新開発エンジン「Panta Rhei」

日々のゲーム開発を支え、メーカーの根幹をなすとも言える開発エンジン。2006年から活用している開発統合環境「MTフレームワーク」に加え、今後登場する高機能な次世代機でも効率的な開発環境を整えるべく、新たに「Panta Rhei」の開発を進めています。この2つのエンジンが、よりクリエイティブなタイトルの創出を可能にします。





強み2

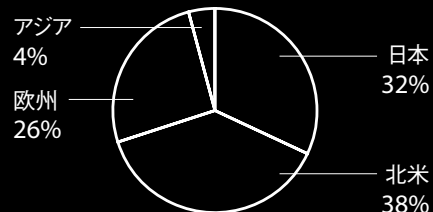
年間販売本数 14,000,000本※

一大ムーブメントを巻き起こすファンからの熱い支持

魅力あるタイトルは、国や地域、人種を超えてファンの心を掴むもの。カプコンには世界中に熱狂的なファンをもつシリーズが多数あります。2013年には「ストリートファイター」シリーズに登場するキャラクターの必殺技「波動拳」をまね、実際に吹っ飛んでいるように見せた写真を撮ってSNSで公開すること（ハドウケニング）が世界中でブームとなりました。

※パッケージソフトの世界販売本数

パッケージソフトの世界販売比率
(2013年3月期)

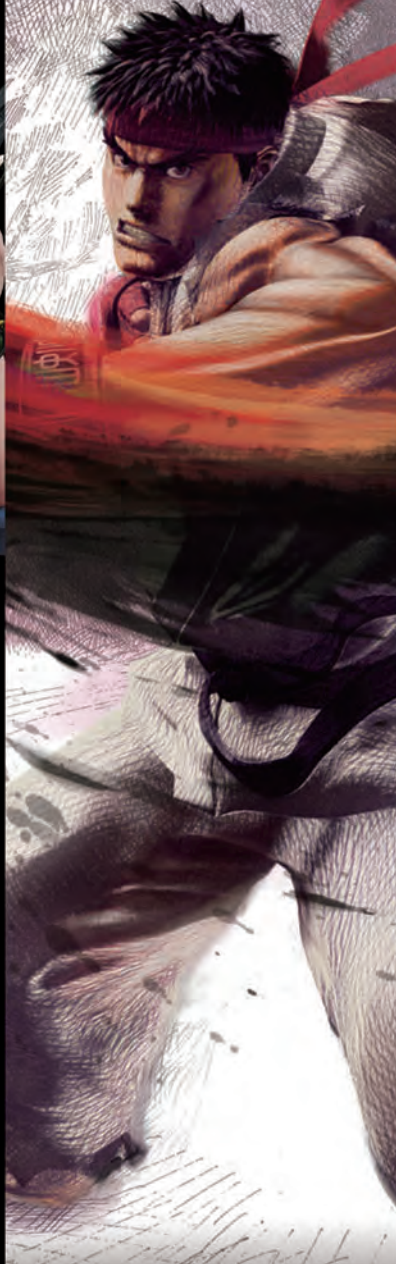




BIOHAZARD®
REVELATIONS
UNVEILED EDITION



カプコン
の強み



強み3

ハリウッド映画化7作品、興行収入10億ドル※

ビジネスを無限に拡大する有力コンテンツを多数保有

高い潜在力を秘めたカプコンのタイトルは、ゲームというフィールドに止まらず、映画や舞台、出版物、グッズと幅広いジャンルに展開され、ユーザーの日常を楽しく彩っています。今後も、ワンコンテンツ・マルチユース戦略を推進し、収益の最大化を図ります。

※カプコンのゲームを原作とするハリウッド映画の興行収入合計

ワンコンテンツ・マルチユース実績
(2013年3月期売上高)

